

県立図書館のタマネギとその保存方法について

①品種

スパート、ソニックの2品種（いずれも^{わせ}早生品種で大玉）

②植付けから収穫まで

2022年11月 1日 畑の耕し、施肥、植付け

11月11日 植え直し作業

（人の踏み跡などの手直し作業）

2023年 1月 7日 追肥①

2月 9日 追肥②

3月20日頃 タマネギが大きくなり始める

5月14日 収穫

（※タマネギの収穫は葉の部分が全体の80%以上倒れた時が適期です）

③タマネギの保存方法

- ・タマネギは湿気に弱いため、皮がついたままミカンの入っているネットやストッキングなどに入れ、日陰で涼しく風通しのいい所に吊るして保存することが最適です。
- ・新タマネギは傷みやすいので、新聞紙に包んで野菜室で保存し、早めに食べ切りましょう。
- ・使いかけのタマネギは、ラップで切り口を覆い、冷蔵庫で保存しましょう。